

町民の声への対応状況

平成 25 年 8 月受付分

受付月日	項 目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
8 月 2 日	中央公民館本館 2 階への洋式トイレ設置について	シニアクラブや文化活動等で、いつも中央公民館（本館）2 階を利用させていただいています。2 階のトイレに 1 カ所、ポータブル便座を置いていただいています。室内が狭いため、出入りや便座に座ることが大変困難です。これでは誰でも使用できる状況とは言えません。 ほとんどの高齢者が足や腰の痛み、身体の苦痛を抱えている人たちです。何としても洋式トイレは必要不可欠ですのでご検討をよろしくお願いします。	この度は大変ご不便をおかけし申し訳ありません。 現在、中央公民館本館では、2 階女子トイレの 1 カ所にポータブル便座を設置し様子を見させていただいているところですが、ご指摘のとおり個室の出入りに窮屈な状況があります。 検討した結果、扉を押して開けるのではなく、手前に引いて開けるタイプの扉の設置にて対応させていただくこととしました。ご了承下さい。	生涯学習課

8 月 27 日	海岸浸食の不安について	西新田場部落の裏の海岸の砂浜が毎年浸食され、どんどんなくなっています。このまま進むと西新田場集落がなくなるか、台風の時に危険です。どうにか対策をお願いします。	海岸の管理は、鳥取県中部総合事務所県土整備局が行なっています。毎年自治会からも同じ趣旨の要望が提出されていますので、町から県土整備局に対して浸食防止対策をお願いしているところです。 具体的には、他所の海岸や河口などで過剰に出た砂を浸食された海岸に運搬する方法（サンドリサイクル）で応急的な対応をしているところです。平成 25 年度においても秋頃を目途に 12,000 m³の土砂を搬入する予定になっています。 恒久的な対策として、コンクリート製の波返しなど構築物による浸食防止策も自治会から要望がありますので、継続して県土整備局へ要望してまいります。	地域整備課
----------	-------------	--	---	-------